

## 7階マリメッコストア リニューアルオープン 「マリメッコ ボタニカルガーデン」展も同日より開催

2月23日（祝・水）松屋銀座7階 ライフスタイル／デザインギャラリー1953

2月23日（祝・水）、松屋銀座7階ライフスタイル「マリメッコ松屋銀座店」が増床リニューアルいたします。また同日より、同フロア「デザインギャラリー1953」にて企画展「Marimekko Botanical Garden - Prints Inspired by Nature」を開催いたします。デザインギャラリー1953でマリメッコの展覧会を開催するのは、1973年以来、約50年ぶり2回目。北欧文化に造詣の深い「松屋」として、記念すべき催しとなります。

### 7階ライフスタイル マリメッコ松屋銀座店 拡大リニューアル

2月23日（祝・水）に、マリメッコ松屋銀座店（7階ライフスタイル）がレディ・トゥ・ウェアを含めたフルカテゴリーストアとして拡大リニューアルオープンいたします。店舗スペースを約1.5倍の32坪に増床し、従来より取り扱いのあったホーム、バッグ&アクセサリーに加え、ウェアの展開もスタート。フルカテゴリーを取り揃え、マリメッコのライフスタイルを満喫できるショップへと進化します。

内装のデザインコンセプトは、マリメッコのルーツやブランドの本質、フィンランドのデザイン哲学を体現した空間。什器には木材をはじめ天然素材をふんだんに使用し、マリメッコのデザイナーが着想源としてきたフィンランドの自然を体感できる空間を演出。すっきりとした印象のストアデザインで、マリメッコの大胆なプリントやカラーを引き立ててくれます。

リニューアルを記念して、マリメッコ松屋銀座店限定アイテムや、先行販売商品、記念ノベルティをご用意します。

### 松屋銀座店 限定アイテム・・・全4種類（バッグ3点、ホームコレクション1点）



トートバッグ 13,200円



トートバッグ 13,200円



ショルダーバッグ 24,200円



ティンボックス 3,300円

バッグ3スタイルは、いずれも過去のシーズンの生地を使用し、新たなデザインに生まれ変わらせたアイテム。表面・裏面で使用されているプリントのスケールやカラーが異なります。ホームコレクションからは、レアなティンボックスが松屋限定で登場。ウニッコ（ケシの花）とラッリ（ラリー）と2種類のプリントを掛け合わせた今シーズン注目のフュージョンプリントです。

## 松屋銀座店 限定ノベルティ

商品を税込 16,500 円以上お買い上げの先着 300 名様に、デザインギャラリー1953 企画展のために特別にデザインされたポスター（縦 70 cm×横 50 cm）をプレゼントいたします。\*おひとり様 1 枚限り \*無くなり次第終了



## マリメッコ 松屋銀座店 店舗概要

リニューアルオープン日: 2022 年 2 月 23 日（祝・水） ※2 月 22 日（火）までの間は仮店舗での営業となります。

住所: 東京都中央区銀座 3-6-1 松屋銀座 7 階

営業時間: 10:00 - 20:00 / 不定休

商品展開: バッグ、アクセサリ、ウェア、ホーム、キッズ

価格帯: バッグ 5,000~66,000 円 アクセサリ 3,000~32,000 円 ウェア 3,000~70,000 円

ホーム 800~40,000 円 キッズ 1,900~10,000 円 \*春夏シーズンおよび定番商品の価格帯

## デザインギャラリー1953 企画展について



第 777 回デザインギャラリー1953 企画展

「Marimekko Botanical Garden

- Prints Inspired by Nature」

2022 年 2 月 23 日（祝・水） - 4 月 18 日（月）

最終日午後 5 時閉場・入場無料

7 階デザインギャラリー1953

主催: 日本デザインコミッティー

協賛: 株式会社ルック

協力: Marimekko

植物からインスピレーションを得て生まれたマリメッコのプリントデザインを、展示スペース内に投影してご覧いただく、没入感のあるアート展示をデザインギャラリー1953 にて開催。同会場にてマリメッコの展覧会を開催するのは、1973 年の第 120 回企画展「マリメッコ」以来、約 50 年ぶり 2 回目となります。

マリメッコのデザインに影響を与えてきた植物にスポットを当て、魅惑的なボタニカルガーデンへと誘うインスタレーションが誕生。往年の名作から新作まで、マリメッコの新旧プリントたちが奏でるシンフォニーの世界に入り込み、没入体験することができます。

マリメッコ ボタニカルガーデンでは、デジタルプロジェクション、そしてビジュアルアーティスト カトゥリ・ティッカネンが手がけたドリーミーなアニメーションを用いて、有機的なモチーフを投影。花びらが 1 枚ずつ咲いていき、植物が成長していく姿を表現しました。会場内に流れるのは Licaxxx によるサウンドスケープ。マリメッコの「プリント作りのアート」の魅力を余すところなく、新たな切り口から体験できるサウンドとなっています。

\* 価格は全て税込